



F C 吉備国際大学シャルムによるサッカー教室



倉敷ビーチジャックスの野球教室



サイエンスショーに興味津々の

スポーツ・科学に盛り上がる

そうじゃわくわくフェスティバル

スポーツと科学を楽しんでもらおうとそうじゃわくわくフェスティバルが3月8日、市スポーツセンターで開かれ、参加した約1000人の親子らで会場は大いににぎわいました。

スポーツ体験ではバスケットボール元日本代表の納谷幸二さん、F C 吉備国際大学シャルム、社会人野球チーム倉敷ビーチジャックス、岡山東商業高校バレーボール部によるスポーツ教室を開催。子どもは憧れの選手の指導に目を輝かせていました。また、スラックラインやトランポリンなどの体験ブースも人気を集めていました。

サイエンス体験では、水と空気を利用したサイエンスショーやプラ板、スライム、万華鏡などを作るふしぎ体験コーナーがあり、目の前で起こる不思議な現象に参加者は興味津々でした。



紙芝居を披露する伊藤千恵さん、塚本光世さん、宇恵明日美さん、山下明美デザイン学部教授



表彰された三木真彩菜さん、吉田俊宏さん、大野拓哉さん（写真右から）

県立大学生が活躍

共同研究「紙芝居作製」・総社市奨励賞

楽しみながら医療費の適正化の意識を高めてもらおうと、吉備医師会の監修のもと、県立大学と共同で紙芝居を作製しました。テーマは「かぜってなあに?」。デザインはかわいいイラストを用いた子ども向けで、内容は風邪をひいたとき何をすればいいか親子で勉強できるものです。3月11日には市図書館で発表会が行われ、製作に携わった伊藤千恵さん、塚本光世さん、宇恵明日美さんと、指導した山下明美教授（デザイン学部）が、集まった親子20人の前で紙芝居を披露。わかりやすいと好評でした。

また、優れた研究や活動をした岡山県立大学生を表彰する「総社市奨励賞」の表彰式が2月27日に総合福祉センターで行われ、三木真彩菜さん（保健福祉学部、岡山市）、吉田俊宏さん（情報工学部、中央三丁目）、大野拓哉さん（デザイン学部、香川県綾川町）の3人に、市長から賞状と副賞が贈られました。

ミニフォト

健康を考え直す



転倒防止コーナー

山手健康福祉フェアが3月9日、山手公民館で開催されました。「地域住民の健康と福祉」をテーマに健康や福祉を楽しく学べる展示や体験コーナーを設置。約500人が訪れ、自分の健康について、あらためて考え直していました。

さつき賞の表彰



表彰される生徒

学校の諸活動やスポーツ、ボランティアなどに熱心に取り組み、他の模範となる児童・生徒を表彰する「さつき賞」の表彰式を2月25日に総合福祉センターで開催。市内の小・中学生19人が表彰されました。

ブラジル総領事館が来総



各種手続きをするブラジル人

移動ブラジル総領事館が3月8日と9日、総合福祉センターで開催されました。2日間で約500人のブラジル人が、普段は名古屋市のブラジル総領事館でしかできない出生登録や、パスポートの更新などの手続きを行いました。



優良農業者を表彰

総社市優良農業者表彰（守谷基金）

農業振興に貢献のあった平成25年度総社市優良農業者の表彰式が2月26日に、市長室で行われ、吉備路白ねぎ生産出荷組合（難波隆四郎代表）とモモの生産をする板敷隆史さん（地頭片山）に賞状と報奨金が手渡されました。



表彰された板敷隆史さん、吉備路白ねぎ生産出荷組合の代表難波隆四郎さんと原田光男さん（写真左から）

100歳おめでとう



家族に祝福される瀬尾さん

瀬尾太津子さん（清音柿木）が3月10日に、満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。編み物が好きだという瀬尾さん。長寿の秘訣は、農業で体を動かしてきたことだそうです。

みんなでお菓子作り



熱心に取り組む参加者

身近なもので作る手づくりスイーツ講座が3月8日、西公民館で開かれました。親子21人が参加。子どもが大人に手伝ってもらいながら、アーモンドなどでデコレーションしたクッキーやロッシュ、むしパンを作りました。

世界に一つだけの総社ドッグ



オリジナル総社ドッグに大満足

阿曾小学校の6年生が自ら考えた総社ドッグを作り、試食会を3月11日同校で行いました。焼きそばやポテトサラダ、フルーツなどをパンにはさんだオリジナルの総社ドッグをみんなでおいしく食べました。

こぶこん2014



美しい歌声を披露

合唱団こぶの定期コンサートが3月9日、市民会館で開催されました。全国大会の報告演奏やジュニア合唱団との共演など、18曲を披露。訪れた約900人の観客は、心のもった美しい歌声に酔っていました。

被災地の復興を祈り歌う



復興を願い合唱

市内の公民館や商業施設などを巡る「東日本大震災復興支援チャリティコンサート」が山手公民館で行われました。昨年度、全7会場で行われた同コンサートで、約500人を動員し、約40万円の義援金が集まりました。

日々の成果を発表



大正琴の演奏

中央公民館まつりが3月1日と2日、総合文化センターで開催されました。水墨画、ちぎり絵、華道などの作品展示と、大正琴やヨガ、民謡などの芸能発表が行われ、訪れた人は、講座生の日ごろの成果に見入っていました。